

## 亜熱帯地域における防暑対策に関する試験

### (4) 送風+冷水散布

※

新田 宗博	山内	伊福 正春	
金城 善宏	喜屋武 幸紀	長嶺 良光	
宮城 正男	宮里 松善	玉城 幸信	

### I はじめに

夏期の高温が乳牛の生理機能の減退を起し、食欲、泌乳量、受胎率等が低下するといわれているため、送風+冷水散布による効果の影響を検討するため試験を実施したので報告する。

### II 試験材料及び方法

1. 試験期間 1981年7月27日～9月4日
2. 供試牛 ホルスタイン種経産牛
3. 試験区分及び供試頭数

試験区分及び供試頭数は表-1のとおりである。

表-1 供試牛

	牛番号	生年月日	産歴	分娩月日
処 理 区	B - 10	1973. 7. 2	5	1981. 2. 15
	D - 15	1976. 9. 17	2	1981. 1. 6
	E - 5	1978. 8. 29	1	1981. 5. 23
対 照 区	D - 14	1976. 8. 16	3	1981. 3. 21
	E - 4	1978. 7. 12	1	1981. 5. 14

### 4. 供試飼料及び給与量

給与量は、TDNで日本飼養標準の110%で、粗飼料はネピアグラスを50kg、残りを濃厚飼料(乳牛用配合飼料)で給与した。

### 5. 送風方法

#### (1) 送風時間

8時45分～10時45分	11時45分～13時45分
14時45分～16時45分	17時45分～19時45分

#### (2) 供試送風機

200 V 三相

#### (3) 送風口、風力その他

送風口は径8cm、牛体(起立時)上風速は10.4m/秒、送風部位は背部で、牛体起立時との距離50cm、送風方法は図-1に示しているとおりである。

※沖縄県乳用牛育成センター